CASBEE®-建築(新築)　評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-建築(新築)2024年版　I使用評価ソフト：CASBEE-BD_NC_2024_v1.22

1-1 建物概要

建物名称	(仮称)プレサンス平塚市宮の前計画　新築工事	階数	地上11F
建設地	平塚市宮の前8番22	構造	RC造
用途地域	商業地域	平均居住人員	163　人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760　時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅,	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2028年3月　　予定	評価の実施日	2026年4月24日
敷地面積	433 ㎡	作成者	(株)光和設計
建築面積	304 ㎡	確認日	2026年4月28日
延床面積	2,822 ㎡	確認者	(株)光和設計

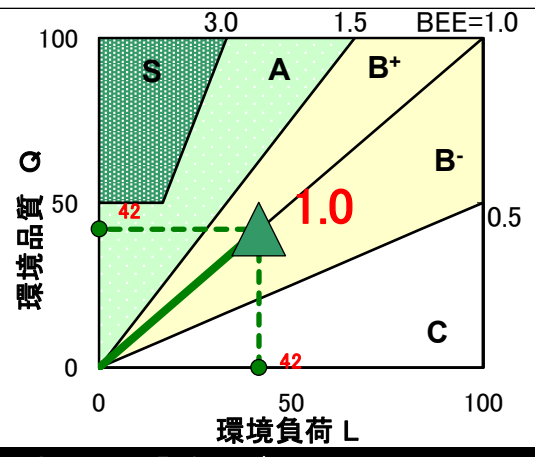
1-2 外観



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

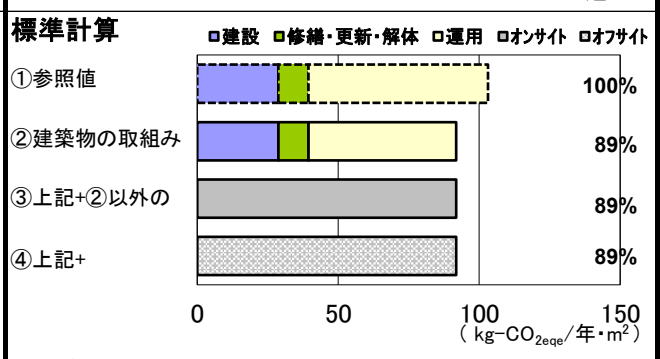
BEE =1.0

S: ★★★★★　A: ★★★★　B+: ★★★　B-: ★★　C: ★



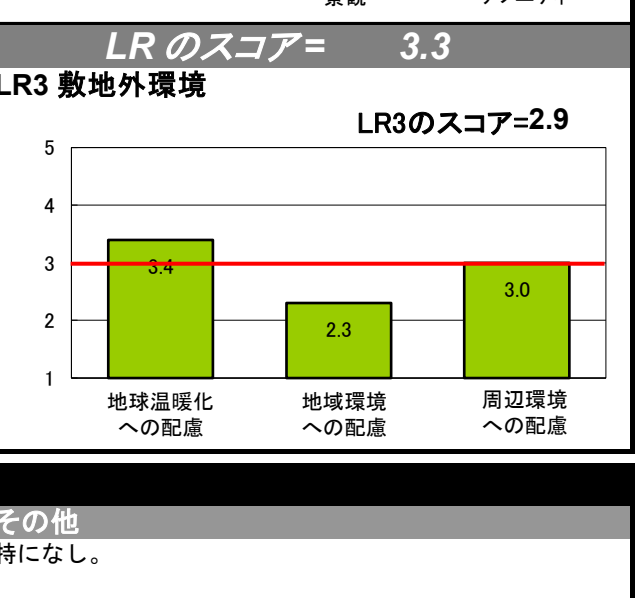
2-2 ホールライフカーボン(温暖化影響チャート)

30%: ☆☆☆☆☆　60%: ☆☆☆☆　80%: ☆☆☆　100%: ☆☆　100%超: ☆



このグラフはLR3.1「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物（参照値）と比べたWLC 排出量の目安で示したものです。
④は参考として運用分をBEI+で表示しています。

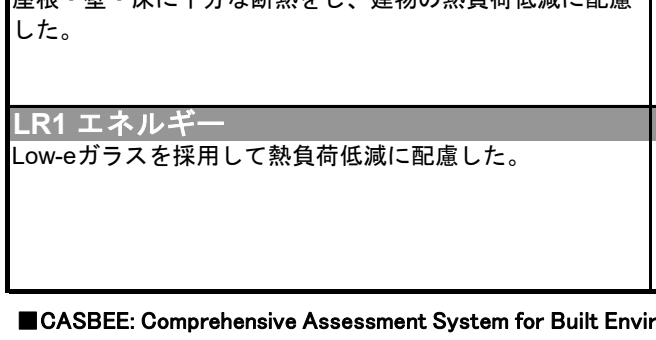
2-3 大項目の評価(レーダーチャート)



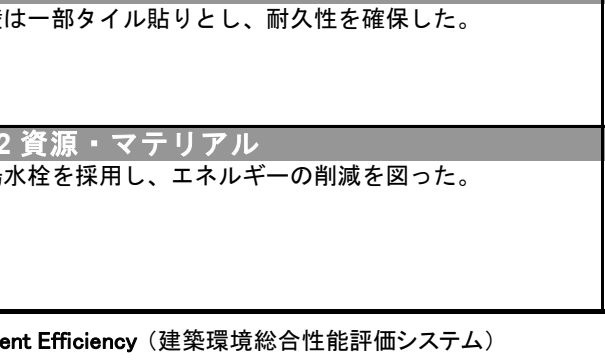
2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質　　Q のスコア= 2.6

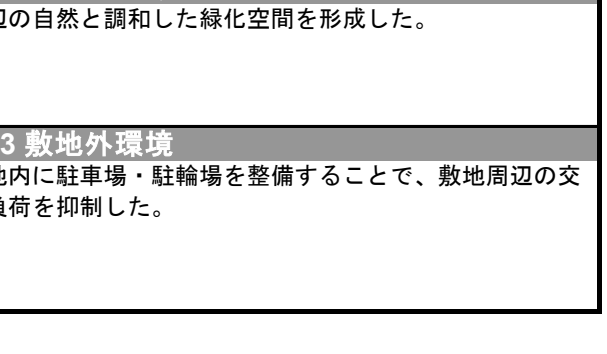
Q1 室内環境　Q1のスコア= 2.8



Q2 サービス性能　Q2のスコア= 2.6



Q3 室外環境（敷地内）　Q3のスコア= 2.4



LR 環境負荷低減性　　LR のスコア= 3.3

LR1 エネルギー　LR1のスコア= 3.8

LR2 資源・マテリアル　LR2のスコア= 3.1

LR3 敷地外環境　LR3のスコア=2.9

3 設計上の配慮事項

総合	その他
地域の環境に調和しながら住宅の本質である落ち着いた情緒を併せ持ち、自然な安心感と上質なデザイン性を併せ持った外観デザインを展開します。	特になし。

Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境（敷地内）
屋根・壁・床に十分な断熱をし、建物の熱負荷低減に配慮した。	外壁は一部タイル貼りとし、耐久性を確保した。	周辺の自然と調和した緑化空間を形成した。

LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
Low-eガラスを採用して熱負荷低減に配慮した。	節湯水栓を採用し、エネルギーの削減を図った。	敷地内に駐車場・駐輪場を整備することで、敷地周辺の交通負荷を抑制した。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency（建築環境総合性能評価システム）
■Q: Quality（建築物の環境品質）、L: Load（建築物の環境負荷）、LR: Load Reduction（建築物の環境負荷低減性）、BEE: Built Environment Efficiency（建築物の環境効率）
■「ホールライフカーボン(WLC)」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の温室効果ガス排出量のこと。ここでは、建築物の寿命年数で除した年間温室効果ガス排出量で表示。
■評価対象のWLC排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される